



夜を飾る花火大会



南小マーチングバンド



楽しい踊りの輪



福は家にあふれる

ふるさと まつり

町ふるさとまつりが、8月22日・23日の2日間、町総合運動場で行われ、延べ1万5千人の外出でにぎわいました。

踊りの前には、睦小学校のマーチングバンドの演奏と演技が披露され、観客から拍手かっさいが送られました。

また、午後7時より、踊りが始まりました。天候が不安定なため、時間が短縮されましたが、自治会などから参加した踊り子たちが、幾重もの輪を作って踊り、まつりは最高の盛り上がりを見せました。



ボランティアで シルバー 人生80年時代 いきいき人生

「人生80年時代」を迎えたい、これからのボランティア活動の担い手はお年寄りである、といわれています。なぜなら、長年培ってきた豊かな知識と経験をボランティア活動に生かすことは、社会的に大きなプラスとな

るばかりでなく、お年寄り自身の生きがいの創出につながると思われているからです。人生80年時代のボランティア活動とは、老後とは、生きがいとは——それぞれの分野で活躍される4人の皆さんにお話を伺いました。

ボランティアで いきいきと



加山美枝 67才(六美南一)

私がボランティアを始める様になりましたのは、若い時から子供が独立したらやりたいたいと思っていました。町にこの様な会が有る事知りませんでした。主人の喪明けと同時に、安原さんの紹介で配食グループに入れた頂き、やっと希望が叶いました。独居老人への月二回の配食ですが、若い方々と楽しんで作り配っております。

また、虹会にも入って頂き町の睦まじい所お手伝い何つたり、昨年末から特別養護老人ホームしもつけ荘へ行って入浴食事・洗濯物などのお手伝いもするようになりました。この程度のやさやかな奉仕でございですが、楽しく、苦にならないです。若い方々の足を引っぱる事のない様に、体の続く限りがんばります。



高橋田鶴 69才(城東町)

ばりたいと思います。子供達も私が生き生きと生活している事を喜んでくれております。また、いっしょにやってみないと、いっしょにやってみないと、是非、ご参加をお待ちしております。

私のボランティア

私は壬生町の独居老人に配食をするグループの中の一として、十二人の仲間と働いております。

月二回私達が考えた献立により料理を作り配食をします。仲間が六十才後半の方が二、三人おられて、老人の好みや味つけなどの中心となります。この仕事は大変楽しい仕事です。私達の気持ちのこもった料理が少しでも皆様に喜んでいただければと一心をくだいていました。「この前のお弁当おいしかったです。」と言われずと、とても嬉しく、やりがいを感じます。



安原 昌郎 67才(六美南一)

これからは、老人の方のお口に合った料理を作り、健康のゆるすかぎりボランティア活動を続けたいと思っております。

配食グループでの 日々を通して



秋山セン 70才(城南)

敬老の日を前に、町長さんが高齢の方をご訪問なさいます。九十五才以上の方のお土産の中に、きめこみの徳があります。今迄は、「きめこみ」の百瀬綾子先生がお作りになって、毎年無償で町長さんに託されたものです。

今年は、材料が百瀬先生が提供され、「ゆがのお会」の生徒の私たちに徳作りをさせて下さることになりました。そして製作者の名を入れて贈ると言われ、作るご褒美に徳の材料をいただき感謝しております。

先生のボランティア精神にあやかり、お年寄りの方に喜んでいただけるよう、心をこめて作らせていただきました。

ボランティアグループ等の問合せは、保健福祉センターまで
☎ 〇八二一三五八八

お年寄りの 幸せのために

各種老人福祉サービス

ねたきりなどのお年寄りを抱えているご家族に、あるいはひとり暮らしのお年寄りに、現在町などが実施している各種の老人福祉サービスをよく知っていただくためお知らせします。

家庭奉仕員の派遣

老衰や心身の障害のために、日常生活を営むのに支障のある老人または、心身・身体障害児者のいる家庭で、家族がその方の介護を行えないような状況にある場合に派遣されます。

痴呆性老人及び ねたきり老人等 短期保護

介護者の病气や、介護疲れ

保護要件		費用	
特別養護老人ホーム	生活保護受給者	特別養護老人ホーム	生活保護受給者
その他	生活保護受給者	その他	生活保護受給者
その他	生活保護受給者	その他	生活保護受給者
その他	生活保護受給者	その他	生活保護受給者
その他	生活保護受給者	その他	生活保護受給者
その他	生活保護受給者	その他	生活保護受給者
その他	生活保護受給者	その他	生活保護受給者
その他	生活保護受給者	その他	生活保護受給者
その他	生活保護受給者	その他	生活保護受給者

デイ・サービス

おむね六十五歳以上で在宅の病弱なお年寄りのために、壬生町では、「特別養護老人ホーム」など施設と契約を結び、施設の専門的な機能を使った、各種のサービスを行っています。

介護者の病气や、介護疲れ

介護者の病气や、介護疲れ

☆申し込み先 民生委員
☆問合せ先 役場民生課福祉係
☆費用 無料。ただし食事サービス希望する場合二六〇円

老人精神衛生相談

老人の痴呆についての相談・指導を行っています。
・相談日 第一、三、五曜日
午後一時～三時
・場所 栃木保健所

ねたきり老人 家庭介護者 助成金の支給

六ヶ月以上ねたきりの状態にあるお年寄りを家庭で介護している方に、身体的あるいは精神的負担を少しでも軽減してもらうため、年額一万円を支給いたします。

ねたきり老人 年末扶助金品等支給

寝たきり老人に対し、毎年末



人権擁護委員に 三名委嘱される

法務大臣から七月一日付で、青木俊男氏、松原、田辺武氏(舟町)、松野幹(安塚)の三名が、人権擁護委員として委嘱されました。



(青木俊男氏)



(田辺 武氏)



(松野 幹氏)

本町には、三名の他にも、次の方が人権擁護委員として、相談に応じています。もちろん、相談は無料です、秘密は厳守守ります。

青木俊男(松原) ☎ 〇一〇三三

田辺 武(舟町) ☎ 〇五五三

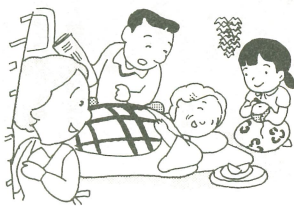
橋本茂(六美北) ☎ 〇四七二

栗原林蔵(城域内) ☎ 〇七九八
松野幹(安塚) ☎ 〇〇五九

大字壬生甲六〇四
・車見荘 ☎ 八二〇九六九
大字羽生三三〇二二
休日 毎週月曜日 年末年始
(十二月二十九日から
翌年一月二日まで)
利用時間 午前九時三〇分
午後六時三〇分

町内在住の六十歳以上の方は無料で使用できます。

・東雲荘 ☎ 八二二九一五



ご存じですか 老人保健の医療制度

老人保健制度は、壮年期からの総合的な保健対策を推進し、国民が健康な老後を迎えられるように実施されています。

今回は、老人保健医療について、ぜひ知っておいていただきたい点をまとめてみました。

医療の対象者は

老人保健の医療は、七十歳以上の医療保険の加入者および、六十五歳以上七十歳未満で、障害認定を受けた医療保険の加入者が対象となります。ただし、十五歳以上七十歳未満の人については、あらかじめ町の障害認定を受けなければなりません。

健康手帳の交付は

医療は、七十歳の誕生日または、障害認定を受けた月の翌月（認定を受けた日が月の初日の場合はその月）から開始されます。

健康手帳（医療受給者証）は医療の受給資格を証明し、医療と日常の健康管理に役立てるために、健康診断などの結果を記録するものです。この手続きは、役場から通知しますので、健康保険証と印かんを持参の上

届け出し、健康手帳、医療受給者証の交付を受けてください。

医療の受け方は

医療を受ける場合は、今まで加っていた医療保険加入者としての資格はそのまま残り、これまでも健康保険証を提示しなければなりません。病院や診療所の窓口へ、町から交付された健康手帳、医療受給者証と健康保険証の両方を提示します。

その月の最初の診療日に八百円の一部負担金を医療機関に支払います。総合病院の場合は、各診療科を一つの医療機関とみなし、原則として各診療科ごとに支払います。

入院の場合は、入院時の一部負担金は一日当たり四百円です。ただし、入院の一部負担金については、二つの減額の特例があります。該当すると思われる方は、民生課で申請の手続きをとってください。

次に掲げる事項のどちらにも該当する場合は、一日につき三〇〇円を二ヶ月間支払えば済みます。

①入院時
②身体障害者手帳二級以上と四級のいずれか

①老人福祉年金を受けている方（金額支給停止の場合を除きます）
②世帯の生計を主に負担している方の町民税について、均等割分が課税されない場合、又は条例により免除となっている場合。

特例二
次の病気の方は、一日につき四〇〇円支払っていただきますが、一月に一万円までしか支払う必要がありません。

①人工透析を行っている慢性腎不全
②血友病
③以上どちらの場合も、認定を受けた方には資格を証明する書類が交付されますから、入院する際に医療機関の窓口で提示してください。

障害者の方は

老人保健の医療は、七十歳以上の方を対象にしていますが、六十五歳以上で次の障害を持っている方も対象になります。

①身体障害者手帳二級以上と四級のいずれか
②国民年金の障害基礎年金受給権者

③厚生年金等の障害年金一、二級の受給者
以上のいずれかに該当する方は手帳または証書に健康保険証を添えて、役場民生課まで障害認定の申請をしてください。

変更があったら

・交通事故などで健康手帳、医療受給者証を失ったときは、すぐ民生課へ届出をしてください。
・町内での住所変更や加入保険の変更（保険者の異動・保証の記号番号・国保の世帯など）があったときは、住民異動届の際または加入保険に変更が生じた時点で健康手帳・医療受給者証・保険証、印かんを持参して届出をしてください。

なお、現在治療中であるときは、病院等へも保険証が変更した旨連絡しましょう。
・他の市町村へ転出するときや死亡したときは、転出届、死亡届に健康手帳・医療受給者証を添付してください。



人事異動

役場職員九月一日付（は旧）

▼睦小学校給食婦（南大飼中学校給食婦）小須田のり子

ハイ！ 保健婦です



町で行っている健康調査の問診で、タバコは一日何本吸いますか？ お酒は毎日どのくらい飲みますか？と聞く項目があります。お酒少し量が多い様ですね、時々肝臓を休ませてください。『いやーわかってるんだけど、どうもね』と、よくかわされる会話をします。

最近三大成人病（がん・脳卒中心臓病）の他に増加が著しいのが肝臓病です。酒の摂取量の増加も一つの原因ですが、ウイルス性の肝炎も多いのです。特にB型肝炎は、病院内感染で新聞に報道されましたね。B型肝炎はウイルスを含んだ血液の輸血や、汚染された注射針

を誤ってさして感染する病、別名「血清肝炎」ともいいます。このウイルスの大きな特徴は、持続感染者が存在することです。でも、大部分の人は、全く症状がでない健康な状態で過ごせます。でもお母さんが持続感染者だったなら、分岐時赤ちゃんに感染してしまいます。それで昭和60年から母子感染防止対策事業がはじまりました。日本では、90％が母親間の感染です。でいずれなくなるはずですよ。

ウイルス性の肝炎は他にA型肝炎・非A非B型肝炎とありますが、今回は「マスコミ」をいただきました。予防法、治療法が確立されつつありますので、恐れることはありません。9月27日（日）、保健福祉センターにて、健康福祉祭が行われます。健康増進を目ざして、体力測定など、もり沢山企画しています。みなさんおさそい合わせのうえ多数ご来場ください。



（書道クラブ）

町社会福祉協議会の主催により八月四日～六日までの三日間特別義読老人ホームしもつけ荘において、青少年ボランティア活動体験学習が行われました。参加したのは、壬生中と南大飼中の生徒12名で、入浴介助、シツ交換等入所されているお年寄りの介護のお手伝いをしました。



（中学生といっしょに手芸を染しむお年寄りの）

（手芸クラブ）

も中学生連は、手芸や書道などいっしょに楽しんでいました。

しもつけ荘で中学生が ボランティア体験学習

ボランティア活動に参加して南大飼中一年 野口倫子



八月五日、六日、私はボランティア活動に友達と参加し、しもつけ荘に行った。私はしもつけ荘に向いながら、お年寄りとうちやうって挨拶したらよいのだろうか、などというんことを考えて、とても不安な気持ちで

いっばいだった。しかし、しもつけ荘につくと、おばあさん達のほうから「ここから来たの」とか「どの中学校」。「みんな大きいねえ」などとうちやうから話しかけてくれた。でもやっぱり最初はとまどいました。クラブでは、輪投げなどがあり、輪が入ると「すごい入った」とか言ううれしかった。これからは私達の大先輩であるお年寄りに大切に、助け合っていきたい。

壬生レッド関東を制覇 決勝戦で五回逆転のV 県大会・関東大会の結果



(副最長を訪れた壬生レッド)

壬生東クラブの全国大会出場に続いて、壬生レッドも第十回関東学童軟式野球大会で初優勝を飾りました。

県大会と関東大会の結果は次のとおりです。

県大会

第十回県学童軟式野球大会最終日の八月九日、市営宮原球場で決勝戦を行い、五代クラブ(宇都宮)を十三三と大差で破り県大会を制覇し、若獅子旗を獲得しました。

関東大会

第十回関東学童軟式野球大会が、東京八王子市民球場で行われました。

壬生レッドは、順調に勝ち進み、準決勝では、竜西スポーツ少年団野球部(山梨)と対戦、接戦の末二一で破り決勝へ進みました。

決勝は、ケーブジャック(東京)との対戦です。内容は、初回に二点を先制されたものの、五回に一死一、三塁から茂葉君がヒットを打ち、逆転に成功し四一二と初出場ながら優勝を飾りました。

壬生町出身の太田金吾さん 福祉に役立ててください と 500万円を寄付



(清水助役へ、500万円を手渡す太田さん)

壬生町出身で、東京在住の太田金吾さんが、八月六日、町長室を訪れ、町の福祉に役立ててくださいと五百万円を寄付されました。

この寄付にあたっては、今年の二月に脳出血で亡くなった妻の幸さん(67才)が、生前、壬生町の福祉に役立たせたいと話していたことから、その意志を継いで寄付されたものです。

○太田金吾さんの略歴
明治三十九年一月三日生れ(81才)
本籍 壬生町通町九三三
現住所 東京都豊島区上池袋
一三九一士

大正九年 壬生尋常小学校卒
大正十五年 東京市立商業学校卒
第一勧銀行(銀行)に通過傍ら昭和五年に日本大学法学部を卒業する。



(昭和59年7月撮影の太田夫妻)

安塚の伊澤啓子さん 福祉のために50万円寄付

安塚の伊澤啓子さんが八月二十四日、町長室を訪れ、町の福祉に役立ててくださいと一〇〇万円を寄付されました。

町では、このお金を活動資金の一部として、福祉の推進に役立ていきたいと、伊澤さんの善意に大変感謝していました。



(副最長へ一〇〇万円を手渡す伊澤さん)

消費者コーナー

訪問販売のトラブルを防ぐために

強引なトイレファンの点検

最近多くみられる、トイレファンの取り付けに伴う、トラブルについて、お話いたします。

お年寄りや主婦が、留守番をしている時に、トイレファンの点検に来ましたと言った、家の裏へまわり、トイレファンが、古くなっているのを、交換するよう、に、と言われ、取り替えられてしまったとか、セールスマン二人が訪れ、そのうちの一人と話しをし、断っているにもかかわらず、他の一人が強引に、トイレファンを取り付けてしまっ

たというものです。

訪問販売のトラブルを防ぐために、クリーニングオフという制度がありますが、トイレファンの契約は、現払いがほとんどで、クレジットの場合とちがいが、クリーニングオフによる無条件解約は困難です。セールスマンがお宅に来た時には、誰が何の目的で来たのか確かめて、必要があれば、きっぱりと断ることが大切です。消費生活に関する困りの時は、町商工課消費生活センター(0286-3181)まで

八月の町内価格調査結果

品名	単位・品質	最低値・最高値	平均	前月平均
小麦粉	1等粉 1kg	168～218	191	191
豚肉	もも肉 100g	107～175	147	146
サラダ油	ビシ入 1,650g	315～748	424	400
砂糖	上白糖 1kg	215～260	235	236
しょう油	濃口ボリ入 1ℓ	230～295	252	253
塩さけ	100g	170～250	170	172
さばカン	水煮2号 220g	93～135	111	108
インシュート	150g	780～1,096	928	928
キャベツ	1kg	25～178	120	109
玉ネギ	1kg	50～150	101	103
卵	10個入 M	100～145	130	114
ちり紙	1,200枚	198～250	228	230
ティッシュペーパー	400枚	118～270	141	140
洗濯リ	2.65kg	798～910	878	878
台所用洗剤	380ml	129～228	160	166
ラッパ	30cm×20m	130～198	172	173
アルミホイル	25cm×8m	99～135	119	119
灯油	18ℓ	810～990	918	920
プロパン	5m ³	2,800	2,800	2,800
ガソリン	レギュラー 1ℓ	120～128	123	124
軽油	1ℓ	68～80	74	75

就業構造基本調査にご協力ください

十月一日現在で、就業構造基本調査が行われました。この調査は、国民の皆さんの就業状態などを調査して、国や地方の雇用対策などの行政に関する重要な基礎資料を作成するために実施するものです。

この調査は、全国で約三十七万世帯を抽出して調査します。選ばれた世帯には九月下旬に調査員が伺いますので、御協力をお願いします。

第二回 文学散歩

すでにお知らせ版号でも御案内のように、第二回文学散歩を開催します。今回は、智恵子抄の旧跡、二本松少年隊の跡を中心に、「みちのく」の歴史と文学を訪ねます。

・十月九日(金) 午前8時半出発
・定員40名 先着順で締切です
・9月18日(金)から受付開始です
・お問合わせは図書館まで
◎町村会図書整備事業による配布図書 第二陣が到着
・一般書44冊(小学館大百科全書・最新名曲解説全集など)

○児童書は、紙芝居のみ組どうぞ御利用ください。

7月の利用

入館者 4,527人
貸出 4,214冊
貸一般書 1,934冊
児童書 2,280冊
登録 159人
累計 5,588人

図書館だより

(18)

◎寄贈図書

○海老沼文子氏(小説ほか) ありがとうございました。

◎移動図書館

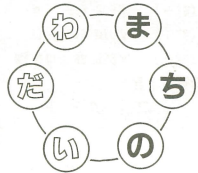
○幸町一丁目 なかた洋品店裏
・9月29日(火) 午後2時から
(10月は休み。次は11月10日)

○安塚 安塚小校庭
・9月16日(水) 午後2時半から
(次は、10月21日(火)です)

◎図書館の催し

○「ひばりの会」の皆さんによる紙芝居と絵本の会
・10月17日(日) 図書館児童室
・午後2時30分～3時30分

(9月は「ひばりの会」の皆さんが福祉まつりに参加されるため、図書館での会はお休みです)



大勢でにぎわった ふれあいプール 入場者数8万人を突破

(八月九日行われた音楽とバトンガールの集い)



今年の入場者8万人目は 大平町の針谷さん親子

関係者の待ち構える中、8月31日の午後、8万人目の入場者は、大平町の針谷龍男さん、令子さん、恵理ちゃんの親子でした。これまでの入場者は、61年度が53,830人。今年は、7月1日のオープンから家族連れなどが多数訪れ、7月と8月の2ヶ月間で8万人を突破しました。



(町長から記念品を贈られた針谷さん親子)

「町民のひろば」はみんなで作るページです。「まちのわだいの」は身近なコースやできごとを、「われら仲間たち」は、スポーツや芸術などのサークルを紹介するので、掲載を希望される方は企画課広報統計係へ一報ください。

町民のひろば

コミュニティ盆おどり 自治室くじ助成

今年も安塚地区、睦地区の両コミュニティ推進協議会主催による盆踊り大会が盛大にひらかれ、ふれあいの輪がいつそう大きくなりました。

この盆踊り大会は地域住民の心の交流を図り連帯感を深めるため行っているもので、安塚地区が八月八日、九日に安塚小学校を庭で第四回大会を、睦地区が八月十五日、十六日にもちやのまち駅西口広場で第十五回大会をそれぞれ開催しました。

安塚地区盆踊り大会で当日使用した機、太鼓、紅白幕放送器具などは自治総合センターの自治宝くじ取組金による昭和六十二年度一般コミュニティ助成事業による二百万円補助を受け新しく購入したものです。睦地区において使用した太鼓等も昭和六十一年度に同センターの助成を受けております。借用したものは違い惜いっそう楽しそうでした。



(睦地区コミュニティの盆おどり)

短歌

小平きよ子

五十路にて心垢を清しきや娘が買ひくれし「サラダ記念日」

鈴木佳世子

旅に出づと駅に向へる夜明けの街わが足音のたかく響けり

渡辺真夕美

嘘に残る面影たよりなき老師に逢ふと駅に向ひぬ

角田 節子

かなかなの声前山に響きをり梅雨の戻りのひがな一日

俳句

佐藤 淑子

暑に耐へて工事現場は無口なる

前島 精一

略図手に道迷ひたる暑かな

宇井 秋汀

野良用に去年の夏帽捨てきれす

高橋 田鶴

荒磯や月見草みな傾きて

われら 仲間たち ゆうがあの会

仲間づくり

広報みぶ

私達の会は、社会福祉協議会の肝入りで発足した老人お楽しみ教室細工物が始まりで、百瀬先生を中心に八名が集まり、木目込人形を作る「ゆうがあの会」にまで発展してきました。

メンバーはそれぞれ年ですのうで、体に多少の障害もありますのうが、皆明るく元気で可愛い人形を次々と作っております。

ゆうがあの会

高橋田鶴



(ゆうがあの会のみなさん)

資料館コーナー

このコーナーでは、資料館の展示物や町の歴史等に関して、紹介いたします。

①壬生城本丸跡発掘調査



(土留めに用いた丸太と杭)

査を実施しました。現在の堀の深さは約5mほど

城跡公園整備計画に伴う事前調査として、本丸堀跡の発掘調査

大好きなサッカー

稲葉小 六年

佐藤隆裕



はくは、学校でサッカー部に入っています。放課後が近づいてくると、「さあ、きょうもいばつてサッカーをやるぞ!」と思います。ふだんの練習はコート五周から始まります。次に二人組でのパス練習。だんだんに

距離を遠くしてパスします。トラップやヘディングは二十パスつやります。次はワンツーです。サイドにひとり立つて、声を出してパスを出し、すぐ走って、パスを返してもらいトラップしてシュートします。シュートが決まるととてもいい気分です。ここまでの練習が終わると休けいです。休けい時間の楽しみは冷たい水が飲めることです。給食のおばさんが、ぼくたちのために水を入れたやかんを用意しておいてくれるのです。

休けいの後は、二対や三対三の練習をし、最後にダッシュをやります。

練習試合は月に二回くらいです。稲葉小でやったり相手の学校でやったりします。試合中はだれでも必ず大きな声を出します。そうすることでチームもまとまります。フアイトが出るからです。試合が終わった後は、先生を囲んでみんなで反省をします。悪い所は直すよう努力します。ぼくは、これからもサッカーをせいっぱいやりたいです。

ありますが、城が築かれた当時の堀の深さは約7mあり、堀の傾斜も現在よりきつく、人が堀を上り下りすることは、とうてい不可能であったでしょう。また今回の調査により土塁の下からは、土留めに用いたと思われる丸太とそれを支える杭が見つかっていました(写真)。

このようなしつかりした基礎工事のもとに壬生城は築かれていたため約500年の月日が経っても崩れることなく、現在も私達にその雄姿を見せてくれているのでしよう。



壬生町文化協会文芸部選

町史編さん
だより

72

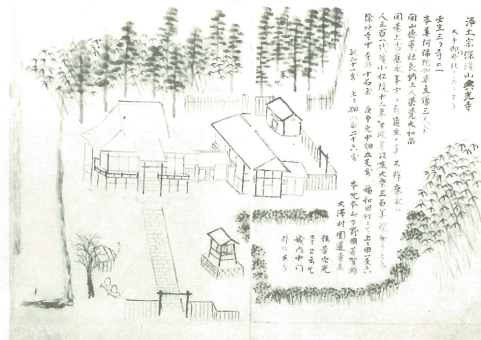
目で見える町内史跡

第六回

興光寺

住職の話によると本寺の縁起は、応永十三年に浄土宗鎮西流各派で益子町の大沢門通寺開祖・良栄上人の高弟であった良納上人によって、福和田に開基されたという。

その後、慶安四年に徳川三代將軍家光が死去したので、十四



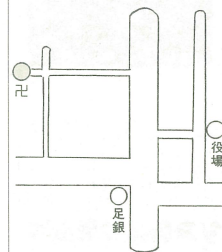
壬生領史略の興光寺



(現在の興光寺)

代良宗上人は、幕府の守護を得て、伽藍を現在の場所に移し、家光の遺骸を日光山へ入棺の折、本寺に宿泊したと言われている。

○みちあんない○



興光寺

壬生町通町7-13

☎82-0233

まちのうごき

9月1日現在

総人口	38,359人	(+50)
男	19,070人	(+28)
女	19,289人	(+22)
世帯数	10,859世帯	(+25)
() 内は前月比		

お詫びと訂正

広報みぶ九月号表紙戸崎誠一久子夫妻とあるのは戸崎誠一・道子夫妻の誤りです。六ページ農業委員決まるの項中、七月十日の告示は七月七日、総会が七月二十四日は二十七日の誤りです。また一号会議員に石川昭三氏が選出されましたことを追記いたします。七ページ郷友会事務局の連絡先小谷野幸雄の方とあるのは小谷野幸雄の方の誤りです。十ページまちのわたいの中、橋本喜夫さんとするのは橋本喜男さんの誤りです。以上お詫びして訂正いたします。

十月の納税

町民税 三期分
国民健康保険税 四期分

(納期限十月三十一日)

たばこは町内で買ひましょう